

# グループの資金管理の 正確性を高め、為替の影響 を適切にコントロールする

ネットィング・決済 (Intercompany Net & Settle) は、会社間取引管理における債権債務の適切な決済を効率化し、グループ資金の流動性向上と取引コストの削減を実現します。

## 解決すべき課題

手作業に依存した会社間取引の管理や照合処理は、多くのエラー (処理漏れや遅延、誤処理など) によってタイムリーで正確な資金決算を困難にしています。決済処理の遅れは、為替の影響や滞留債権による評価損の増加を招き、運転資本と流動性を低下させる可能性があります。

さらに、決済処理の遅れは決算期間の長期化や、以下のような様々な問題を引き起こす恐れがあります。

- 経営の要請に応えるためのリソースの減少 (Diminished capacity for teams to meet business needs)
- 不利な格付けによる借入コストの増加 (Adverse credit ratings and increased borrowing costs)
- 不要な貸倒計上 (Increased write-offs)
- 資金調達の遅れによる M&A 機会の損失 (Delayed M&A funding and lost M&A opportunities)
- 資金繰りへの悪影響 (Impeded cash management)



# 35倍以上+ (3,500%+)

1年間で発生する会社間取引の  
決済処理の遅れによる  
為替レートの影響額の増加

(Kyriba社: Kyriba  
Currency Impact Report)

## 主な機能

---

取引のネットィング

---

精度の高い資金管理

---

全ての会社間取引の  
エンドツーエンドの可視化

---

最適化された決済オプション

---

未決済債権債務の自動消込

---

## ソリューション

ネットティング・決済 (Intercompany Net & Settle) は、迅速かつタイムリーな決済を実現し、企業の運転資本の自由度を高めます。

また、グローバルでの通貨管理とネットティングの要件を満たし、会社間取引のネットティングと決済の合理化、自動化、最適化を実現することで、会社間取引のライフサイクルのラストワンマイルを完成させます。

### 機能概要

ネットティング・決済 (Intercompany Net & Settle) は、ERPや銀行システム、TMS (トレジャリーマネジメントシステム) などと連携し、ネットティングと決済、債権債務の消込のプロセスの円滑化と合理化を実現します。

- ネットティング**  
決済の取引件数を減らすことで銀行手数料を削減。会社間取引の相互間でのネットティング対象の取引額と制限付きの取引額の対比など、会社単位や事業単位など様々な切り口で正味の支払債務を把握することができます。
- キャッシュプーリングと資金繰り予測**  
通貨ごとに利用可能なキャッシュを集約し、為替エクスポージャーを排除しながら効率的な決済を実現。完全に可視化された資金繰り予測により、最適化された決済オプションと流動性向上のための部分決済のサポートが可能になります。
- 決済管理**  
すべての決済可能な債権債務残高と未決済残高を一元化されたダッシュボードで表示。会社間取引の正味の債権債務残高を可視化します。
- 未決済債権債務の消込**  
法人組織に関係なく、帳簿上のネットティングと決済のいずれの場合においても未決済の債権債務を自動消込します。ERPと連携したBlackLineの未決済債権債務の自動消込によって、高い信頼性と一貫性のある債権債務残高を手に入れることができます。

“会社間の全ての取引が一元管理できるようになり、リアルタイムの可視化は、我々が説明責任を果たす上で、大いに貢献しています。”

Baker Hughes

導入効果

# 50%削減

為替エクスポージャー

# 4日短縮

決算早期化

### 導入のメリット

#### 流動性の向上

より早く、より短サイクルに決済を行うことで、利用可能なキャッシュをより早く、より多く、手にすることができます。

#### 為替リスクの低減

プーリングと迅速な決済によって、より適切な為替管理が可能になります。

#### 資金管理の改善

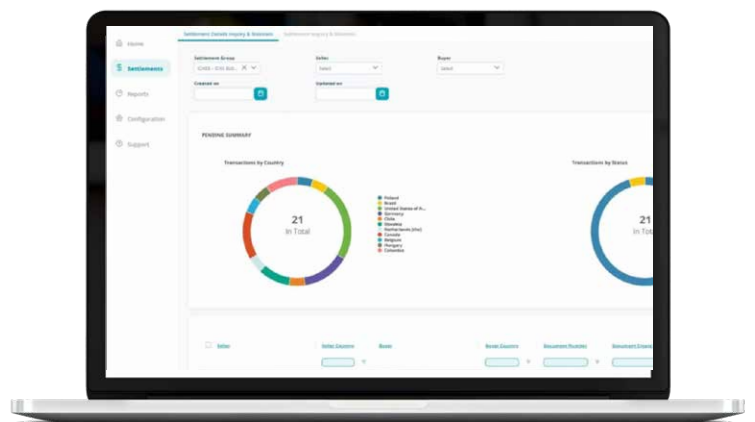
会計処理の平準化により、債権債務の決済の可視性が向上し、決済可能残高に関する柔軟なオプションが提供されます。

#### 可視性の向上

ネットティングから決済、消込の一貫したプロセスによって、取引データの詳細情報を含む、あらゆるレベルへのドリルダウンが可能な、正味の支払額とネットティング後の債権債務残高の把握が可能になります。

#### 投資家の信頼性の向上

収益性と効率性の最適化によって財務体質が強化され、M&Aのための資金調達の実選択肢を増やすことができます。



詳細はこちらをご覧ください

<https://www.blackline.jp/solutions/intercompany-financial-management/net-and-settle/>